

【見学者募集中!】



クラブハウスゆうせんではこころの病を持たれた方を対象に生活訓練と就労継続B型を行っています。まずは家から出られるようにしたい、人間関係を学びたい、日中活動をしてメリハリをつけていきたい、働きたいけれどいきなり働くのは自信が無い、体調をコントロールしながら働けるようになりたい、就職活動をどう進めていいかわからない、そんな人は一度見学に来てみてください。当日「今から見学に行きたいです」というのも大丈夫です。思い立ったら電話をしてみましょう!!

【生活訓練】

クラブハウスモデルを基に活動しており、主に事務関係を受け持つ「ウェルカムワークユニット」と、昼食作りが中心となる「キッチンユニット」のグループに分かれて活動しています。

【就労継続B型】

パソコンでの仕事や軽作業、外部からの依頼を受けて仕事をしています。仕事の仕方、給与の分け方も話し合いで決めます。

※お仕事募集中です※

【賛助会のご案内】

私たちの活動に賛同して下さる会員様を募集しています。特定非営利活動法人心泉会の活動は、メンバー・スタッフの協働による「クラブハウスゆうせん」「地域活動支援センターふらっと」の運営を通して、利用者個人のニーズに応じた地域社会における自立促進を目指しています。

【年会費 3,000円(入会金 1,000円)】

また、私たちの活動の継続性が必要となってくるため、ご寄付をお願いします。

※入会と寄付に関しましては、特定非営利活動法人心泉会事務局まで

TEL: 058-389-5141

〒504-0911

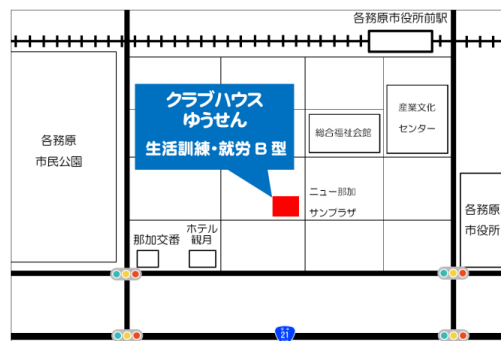
岐阜県各務原市那加門前町3丁目53番地

ニュー那加サンプラザ2A

TEL/FAX 058-322-9236

E-Mail yuusen@clubhouse.or.jp

URL <http://shinsenkai.net/>



【今後の予定】5月25日(月) 理事会 5月26日(火) 職員会議 6月6日(土) 総会開催

5月17日(水) 職員会議

【編集後記】先月は30日発行なので、ゆっくりペースが浸透してしまったのか、記事がギリギリになってやっと集まって来てハラハラドキドキしました。20日に間にあって良かったです。×切に追われるのはいつものことですが、いつも以上でした。(ノンちゃん)

クラブハウス



ゆうせん NEWS



2020年5月20日発行



第 CN 74 号

ゆうせんが開所している意味

緊急事態宣言が解除され、ひと安心されている方も少なくないのではないのでしょうか。家にこもる事がこれほどまでに大変とは思いませんでした。当たり前にあるものが無くなり、不安になり、衝動買いに走る…皆さん思い当たる節があるのではないのでしょうか。個人的にとっても窮屈な感覚になりストレスを感じ、生きにくさも感じました。マスクに、トイレットペーパーに、消毒液に。改めて、日頃からの備えが大切だと分かりました。皆さんはどのような思いを抱きましたか?

この間、家族との関わりが増えている方も少なくないのではないのでしょうか。外出も出来ない中、普段面と向かわずにきた家族と一緒にいなければならない状態は、家族関係がうまくいっていない当事者にとっては苦しい時間なのかと想像します。そんな時、気持ちを分かち合える仲間や場所があることはどれだけ大切な事なのでしょう。

【ゆうせんにおける新型コロナ対策】

- ・4月7日(火)より2週間自主的な完全閉所。
- ・4月20日(月)より段階的な緩和措置として、事業毎で午前・午後それぞれ5名ずつの通所制限。午前・午後通所時間を2時間に制限。メンバーには、午前・午後どちらか選択して予約してもらい通所。昼食をゆうせんで摂る事は原則禁止。※重篤な合併症をお持ちの方や高齢の方については、自宅待機。
- ・GWの開所については、フリー開所として2日間のみ午後3時間開所。
- ・5月11日(月)より段階的な緩和措置として、午前・午後どちらかを選択して通所してもらっていたものを、午前通所され、午後も空き(5名に満たない)があれば、昼食を挟んで過ごしていけるようにする。昼食については、向かい合わせでの食事を禁止し、距離を取れるよう配慮。
- ・5月18日(月)より段階的な緩和措置として、通所人数制限を5名→7名に増員。重篤な合併症を持っている方や高齢の方の通所を解除。

上記のようにゆうせんにおいては、3密を避ける対策を講じながら細々と開所を継続しております。今回、ゆうせんが開所している意味を再確認しました。メンバーにとってどのような場所なのか。私達はきちんとメンバーに寄り添えているのか。改めてメンバーの声に耳を傾けたいと思います。

施設長 小林孝寛



Car & Tire
GREEN BASE

岐阜県各務原市



新緑を美しく感じる時期になってきましたね



【暇つぶし大作戦】

コロナでスティホームの中、暇な時間が多くなってませんか。そんな時間の使い方を皆さんに訊いてみました。

- 本を読む（歴史の本を読む）
- ひつまぶしを食べる
- YouTube（北斗の拳・トムとジェリー・ものまね動画・イッポングランプリ・笑点・おもしろ動画・ハブニング動画）を観る
- ゲーム（集まれどうぶつ森・スマホゲーム（無課金））
- テレビ（NHKのバラエティ番組・ワールドライフ動物の番組・もふもふモフモフ・動物ピース・志村動物園・報道番組（ミヤネ屋・東海テレビ・Mr.サンデー））を観る
- 運動（ウォーキング）
- 音楽を聴く

【イエローレシート】

今年もイオン様からイエローレシートキャンペーンで3万8千円程のご寄附を頂きました。毎年、ミーティングで何がゆうせんに必要か話し合ってからメンバーさんと一緒に買い物に行くのですが今年はコロナの影響もあり、イオンについてきてもらうわけにもいかず今回は1人で心細い買い出しとなりました。いざ買い物へ…しかしここで緊急事態が…なんとコロナの影響(?)か買う予定の物が殆ど置いていないのです…。困った…。2万円も余っていて貧乏性の私には適当に使いきれる自信もなく、一旦引き返しました…。皆に相談した結果、更に必要な備品と、心の癒しには緑も大切と言った話から、ゆうせん緑化計画を実行することに。観葉植物や韓国のクラブハウスから頂いた花の種を植えるために必要なものを買

い揃えることができました。緑があると落ち着くと反響もあり少しでもあると雰囲気が変わりますね！（タニー）



【こんなことに気づかされました】

ゆうせんが閉所されている間、何をする気にもならず、自堕落な生活を送っていました。四六時中、ゴロゴロして、人恋しくなったら、ライン、メール、時には電話をしてという感じでした。それでも時につながっている、私は1人じゃないと励まされて、言い聞かせて、なんとかもたせていました。

そして、開所された時、メンバーに会ったらほっとして何とも言えない安心感が込み上げてきました。やっぱり、人に会えるっていいなあと思いました。今、人数制限、時間短縮ながらもゆうせんに通えて、ここがどんなに心の支えになっていたかを思い知りました。人の絆に気付かされた期間でした。（ノンちゃん）

コロナが流行りだしてから、外出出来る機会も減り、家で過ごすことが増えました。今まで当たり前だと思っていたことが当たり前ではなくなりました。今まで外に出れていたことが幸せだったんだなあと感じました。晴れの日のお日様に当たれること、風を感じられること。久しぶりのシャバの空気は美味しかったです。生きてる実感がしました。（柴漬け）

【ズーム】

東京・奈良・岐阜をズームをつないだり、ゆうせん内のメンバー・スタッフをつないだりして、やってみた感想を集めました。

- 久しぶりに皆様のお顔が見えてとても嬉しかったです。（F）
- 顔が見れると表情まで解るのでとてもいいアプリだと思いました。（ノンちゃん）
- 東京や奈良の人たちと有意義な話し合いができました。ズームは臨場感がありました。（ぴろろ）
- 電話よりは良かった。表情も分かるし、交流するにはいいと思った。（つばさ）



【オープンチャット】

ゆうせんのLINEオープンチャットを開設しました。皆で情報共有するためのものですが、軽なお喋りを楽しんだりも出来ます。まだ作ったばかりなので参加者が少なく、現在5名です。皆さん是非参加して下さい。

※不明な点はスタッフまで。（ぴろろ）



【おすすめのマスク】

私の大好きなTOKAIで型紙55円位のプリントと、布350円位を購入しました。型紙通りに作ってみたら、マスクの上下がほつれてしまうようなので、縁取りを縫い付けました。家に余っていたヘアゴムも使いました。

今はTOKAIにキットが売っていて、そちらの方がムダも少なく簡単に出来るみたいです。（あり）

【臨時図書館】

ゆうせんには現在臨時図書館として皆さんの持ち寄った本を読むことのできるようになっていきます。早速鬼滅の刃の三までは臨時図書館の為に持ち寄られていたと知りもせず読ませてもらいました。熱い主人公は心優しくていいです(^_^)

他にも蔵書はあるようです。

自粛疲れで何か変わったこととして皆さんとの話題作りに本はいかがですか。勿論本の持ち寄りもお待ちしてます（ソーシャルメンバーSAI）

